



「寒いねと話しかければ寒いねと 答える人のいるあたたかさ」

俵万智

気温が低くなるとこの短歌が頭に 浮かんできます。そばに答えてくれ る人がいる嬉しさ、気持ちの暖かき なる様子が伝わってきます。先日、 年長の子に「寒いね」と声を掛け ました。するとその子は「え？さむ くないよ」と一言。うん、確かに半 袖着てるね。「さむいね」と答えな くてもなんだか気持ちはあたたまっ た出来事でした。

言葉には言葉が宿ると昔から云わ れています。「ごうせ」「私なん て」「ネガティブなことをついつい言 いたくもなることも分かります。子 どもたちの生活で言葉の力も感じ ています。年長児の運動あそび(週 に一度、一時間程度、私と身体を動か して遊んでいます)の中で、大縄くぐり をすることがあります。気持ちのの らないとなかなか続かず、十数回で 途切れてしまいます。そこでみんな で「できる!」「できる!」と連呼 するとあら不思議、七百回を超える 記録が出ました!時にはグチを言っ たって良いですが、自己肯定感を高 める方法としても、言葉の力を信じ て、プラスの言葉を言ってみるのも 良いかもしれません。また、子ども たちの自己肯定感を高めるために も、ポジティブな言葉を意識して話 すことも必要かもしれません。

園長 梶原 秀一

今月の予定

牛久市幼児教育指導員の先生方による

「おはなし会」

1/6 (金) 14時~ (4,5歳児)

絵本や紙芝居で、子どもたちの想像力や聴く力が豊 かになっていくことを感じています。指導員の宮本 先生、栗山先生からも子どもたちの成長に対して嬉 しいお言葉を頂いています。

カレーライスの日

1/11 (水)



3,4,5歳児は、保育園のみんなの為に調 理してくれています。開始時間や持ち物 について、お家の方も把握していただ き、私たちと一緒に子どもたちに伝えて いきましょうね。

交通安全教室

1/13 (金)



今回は内容は交通安全の創作劇となっています。毎 回趣向を凝らして、子どもたちに分かりやすく、 命と身体を守る方法を教えてくださっています。

※今月のおべんとうデーはありません。

もちつき

1/18 (水)



今回は、職員がつく食事用の餅と子どもがもち つきする用の餅を用意します。本物の臼と杵を 使ってもちつきをする経験が、子どもたちの心 に少しでも残ってくれると嬉しいです。 ※お餅を食べた経験がないお子さんはうどんをいただ きます。

誕生日会

1/26 (木)



誕生日会では毎回先生たちが工夫しながら、プ レゼントとしての出し物を披露しています。会 の後、お迎え時に見てもらえるように玄関 ホールに飾っていますので、お子さんと一緒に 見てみてくださいね!

2月9日(木) 10時~

Imasan工房様による人形劇を予定していま す。保護者会会費からの公演となります。子ど もたちのためにありがとうございます。

★3月の保育参観について

3月7日(火)~10日(金)の期間でクラス ごとに日程を分けて保育参観をおこなう予定で す。クラスの振り分けや時間等の詳しい日程は 後日お知らせいたします。

お知らせ・お願い

★連絡王の確認をしてください。

緊急の連絡のときは今後も連絡王を利用 いたしますので、配信があった場合は必ず 確認をお願いします。これまでの配信 で通知に気づかないという場合は、携帯 電話のメール設定の見直しをしてくだい。 連絡の内容は感染症だけでなく、災害が 起きたときにも活用します。有事の ときは園として、最大限にお子さんをお 守りします。ただ、連絡王の配信に気付 けるような設定や確認を各ご家庭でよろ しくをお願いします。

★園舎の裏に行かないで!

降園の時間、園舎の裏に行くお子さんがい るようです。園では子どもたちと「園舎裏 には勝手に行かない」という約束をしてお り、その前提で廃材などを置いています。 危険のないよう保護者の皆様もご理解くだい。

★園内で携帯電話の使用について

園内で携帯電話の使用は極力控えてくださ い。中には子どもの身支度中に、携帯電話 を見ているお家の方も見られます。お家の方の目は必ずお子さんに向けてください。

★履き古しの靴の寄付について

地震で窓ガラスが割れた際の避難用として、各クラスに 子ども用の靴を配置しています。数年前に皆さんから寄 付して頂いたのですが、かなり傷んできました。そこで ご家庭に履き古しの靴がある方はご寄付頂けると幸いで す。14cm以上であると大変有り難いです!

◎お願いばかりになってしまいましたが、ここで嬉し いお知らせです!

・にじぐみ担任 櫻井 奈弓先生のお腹に赤ちゃんが いますよ。6月に誕生の予定です!

2022年はまだ収まらないコ ロナだけでなく、ロシア軍による ウクライナ侵攻、元首相の銃撃事 件、現実とは思えないことが起き ました。それに加えて、園バス置 き去り事件、保護者の車に置き忘 れ事故、保育士による虐待、次々 に園に関わることも起きました。 被害にあっているのは子どもた ち、本当に嫌になりました。 先日、ある集会で虐待に関して各 園の話聞く場がありました。他 園の職員の方が「虐待を受けた子 の性格が気になった」「その子の 普段の様子が気になる」と話して おり、私は頭をかしげながら聞いて いました。その子の性格が?普 段の様子が好ましい行動ではな かったら?あんな非道い行為も領 けるの?置き去りも虐待も言語道 断なのは当然ですが、どれも大人 が気をつけていれば防げるものば かりだと感じています。

人間だからミスは誰にでもありま す。ミスが起きたときに、次のミ スに繋がらないように早いところ で止める、ミスを繰り返さないよ うにすることは永遠の課題であ り、常に気をつけるべきことだと思 います。そのために何かあった ときにはすぐに伝え合える環境を 作ることも、ミスが連続しない近 道だと考えます。子どもと保育 士、保護者の方と職員、職員同 士、些細と思えることでも気にな ったことは話して、解消できる 関係性を大切にしていきたいで す。 色んなことがあった2022年 でしたが、嫌なことから学び、良 いことから学び、2023年は 更に良い年にしていきたいと思 います。さあ、新しい年が始まりま す!どこの世界も同じかと思いま すが、年が明けると3月まで転が るような速さで過ぎていきます。 にじぐみきりんグループは進級 を、ぞうグループは就学を見据え て園生活を過ごします。ここで言 う進級や就学を見据えた生活は、 新しいことをしていくわけではあ りません。今までおこなってきた 手洗いや排泄、食事などの生活習 慣の見直しや徹底、そして何より も一人一人ができるようになった ことや成長したことをその子と一 緒に喜び、自信と自己肯定感に繋 がるように関わっていきます。 保護者の皆様のご理解とご協力 のお陰で保育園が成り立っていま す。2023年も引き続き、お力 添えをお願いいたします。 今月はこちらも梶原でした